



We Serve

わたしは決して、偉い人間でも何でもないんだ。
全く凡人に過ぎない。
ただ何事も一生懸命努力してやってきたつもりだ。
そうしているうちに、いつか世間から
次々とドエライ椅子に、
押し上げられてしまっていたまでだ。

回顧談の一節

Lion

いわて

2021-2022

5月・6月合併号

齋藤 さいとう

孤高の政治家
第三十代内閣総理大臣

實 まこと



齋藤實記念館 奥州市水沢字吉小路24 TEL.0197-23-2768



332-B 地区アクティビティスローガン

小さな煌めきの結集で

笑顔が輝くアクティビティ

奉仕の輪広げ60年

水沢LC 節目記念し式典

水沢ライオンズクラブ（鳥海恭司会長、水沢しんじ）は、創立60周年の節目を迎えた。16日、水沢佐倉河のりさいじゅ四季の抄で記念式典と祝賀会を開いた。

水沢LCは1961年（昭和36）年9月、盛岡LCをラポソサーに県内2番目のクラブとして会員25人で発足した。We Serve（われわれは奉仕する）の精神を掲げ、青少年の健全育成や清掃活動、桜の植樹など地域社会のため奉仕の汗を流し続けた。主催する水沢三中野球大会は、地元高校の甲子園出場を願い開催され、今年で35回目を迎える。

60周年記念事業として、水沢LCが建立した水沢公園の後藤新平像を修復。同公園ではヒガンササの植樹も行っており、今年で7本目となった。

式典は当初、昨年10月を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で延期していた。同日は関係者ら約100人が出席した。

60周年記念事業実行委員会長の及川福美人実行委員長は「奉仕の精神を忘れず決意新たに頑張っていく」とあいさつ。鳥海会長は式辞で「今年のクラブテーマは『明るい未来を信じて拓けよう奉仕の輪』。明るい未来を信じて拓ける世界になるよう、水沢ライオンズクラブ60周年記念式典の席上で、特別表彰を受ける中島達雄さん（右）と呼び掛けた。」

水沢LC CN60周年記念式典 ライオン歴61年(チャーターメンバー)の 中島達雄L.のスピーチに感動!!

(水沢LCの60周年記念式典はコロナ禍により1年延期して開催されております。)



胆江白新聞
2022年(令和4年)4月17日(日)

岩手日報 2022年(令和4年)4月26日(火)

◆久慈ライオンズクラブが55周年記念式典 久慈ライオンズクラブ（高橋道博会長、会員39人）は23日、久慈市長内町のロイヤルパークカワサキで結成55周年記念式典を行い、社会奉仕への思いを新たにしました。

会員や来賓など約70人が出席。高橋会長（59）＝写真＝は「コロナ禍で思うような活動ができないが、今後



も一致団結して地域貢献に取り組む」と式辞を述べた。

記念事業として、久慈地区中学校体育大会の軟式野球と陸上の両競技の優勝旗、柔道競技の優勝杯を同地区中学校体育連盟（会長・小橋敏久慈中校長）に寄贈した。

同クラブは、1966年に県内14番目のクラブとして結成。地域の小学生が参加する野球大会開催や久慈川河川敷へのツツジ植樹など、青少年の健全育成や環境美化活動に取り組んでいる。

花巻ライオンズクラブCN60周年記念式典開催 2022年(令和4年)4月29日(金)



金星少年少女オーケストラによるオープニング演奏

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 事業報告 第4回キャビネット会議

キャビネット幹事 L 鈴木 義則(水沢中央 LC)

2022年6月3日(金)雨ときどき曇り

梅雨入り前には少々肌寒い天候の中
プラザイン水沢において2021-2022年最終
の第4回ZC会議とキャビネット会議を開催
致しました。(閉会后懇親会あり)

年次大会も無事終わりホストゾーンの
キャビネット役員は一同安堵の表情、しか
しながら新型コロナの勢いは依然衰えず第
3回同様感染防止対策を施しての会議とな
りました。

キャビネット会議は地区名誉顧問9名、
キャビネット役員48名、オブザーバー7名
(次期役員3名、ホストクラブ会長4名)、事
務局員3名総勢67名の出席者となりました。

キャビネット副幹事L.及川信勝(水沢中
央LC)の進行により地区ガバナーL.村上孝
開会宣言とゴングに続き国歌、ライオンズク
ラブの歌は今回も黙唱。

地区ガバナー、地区名誉顧問名会議長L.
菊池徳男の挨拶後、第3回キャビネット会議
議事録と第68回年次大会決議確認を行い
運営報告では次期キャビネット五役とZCが
報告されました。

その後、今期最終会議でもあり各コー
ディネーター、ZC、委員長、事務局長全員か
ら報告と挨拶をいただきました。

とりわけ地区GLTコーディネーターL.鈴
木雅彦(一関中央LC)からの公認ガイデ
ィングライオンセミナーとその認定、また地区
GSTコーディネーターL.西本有伺(盛岡中津
川LC)からの第2回全日本GSTフォーラム
(6/16伊丹市にて開催)での復興支援三陸
鉄道国際平和ポスターラッピング列車事業
の発表、5R1Z・ZC L.五十嵐寿恵(陸中宮
古LC)沿岸支援子ども食堂の報告は非常
に印象深いものでした。

続いて議案審議が行われ第1号議案(次

期キャビネットへの申送りの件)、第4号議案
(キャビネットローテーションの確認につい
て)、第5号議案(各役員任期と引継ぎの
件)は原案通り承認され、第2号議案(地区
キャビネット文書取扱規程案承認の件)は
継続審議(次期キャビネット会議にて再審
議)、第3号議案(地区会計運用規程案の承
認の件)は一部修正の上承認となりました。

閉会后の懇親会は副幹事L.安倍明(水
沢中央LC)の進行により行われ地区常任名
誉顧問L.千葉龍二郎の「We Serve!」の発
声で賑やかに始まりました。敢えて登壇ス
ピーチの時間を設けずフリーにご歓談、楽
しい時間はあっという間に過ぎ地区ガバ
ナーエレクトL.栗村安弘の力強いライオンズ
ローアにておひらきとなりました。

久しぶりの懇親会は笑顔に溢れより親交
を深め合う良い機会になったと思います。

4つのZC会議、キャビネット会議を事業
報告として拙文にてお伝えして参りました。

今年度は残念ながら終始新型コロナに
翻弄され続けたZC会議、キャビネット会議
でした。

ですがキャビネット役員各位のご尽力に
より大過なく終えることができましたこと誌
面をお借りして改めて衷心より御礼申し上
げる次第です。

また、ZC会議、キャビネット会議の会場
を提供して下さったプラザイン水沢、まるし
ちザ・プレイススタッフの皆様感染予防対
策に一方ならぬご協力をいただき誠にあり
がとうございました。

末筆ながら来年度はコロナの収束、栗村
安弘ガバナーのご武名が全国に轟き渡りま
すようご祈念し、次期キャビネット役員各位
に熱いエールをお送りし最後の事業報告と
させていただきます。 We Serve!



ライオンズクラブ国際協会332-B地区

地区ガバナー退任のご挨拶

地区ガバナー L 村上 孝(水沢中央 LC)

風薫る初夏と共に、ガバナーとしての1年が過ぎ去ろうとしております。

ガバナーテーマ「真心の行動で地域に元気を」・アクティビティスローガン「小さな煌めきの結集で笑顔が輝くアクティビティ」に332-B地区全クラブが真正面から向き合っ
て行動して頂いたことで、コロナ禍にあっても、重点目標が達成できたことに改めて会員皆様に衷心より感謝申し上げます。

さて今期は「Lionいわて」の発行回数を12回から6回に減らした事によりタイムリーに多くの情報を会員に提供出来なかった事を反省しております。そこで最後の挨拶紙面を借りて「LCIF初めての1000ドル楯の伝達式」・「新入会員入会式」・「引き継ぎ会」で例会訪問に参加した感想を述べて各クラブの今後の活動の一助になればと思います。

最初は「会員入会式」についてです。宮古岩手LC・久慈LC・陸中宮古LC・田野畑LC・岩泉龍泉洞LCの5クラブによる合同での会員入会式は、多くの会員に見守られて入会式に臨んだ新会員Lは、その感動を新たにした事と思います。

大船渡五葉LCでは、ライオン必携に沿っての入会式を取り入れており、入会式で、新会員・見届けた会員も改めてライオンズクラブの使命を感じてくれたと思います。

次に「ドネーション」についてです。水沢中央LCではテールツイスターに、良いこと・嬉しい事を申告する自己申告書があり、自己に良いことがあった時に記入して提出しています。盛岡南LCのドネーションでは、クラブ会員に良いことがあり自分も嬉しいのでドネーションをするとの事で、その人数が

多い事でもとても驚きました。ライオンズ必携のドネーションを読んでテールツイスターとドネーションをもう一度考えてみて頂きたいと思ひます。

三つめは「組織構成」についてです。キャビネットは国際協会の方針に沿った形で組織を作っています。ところがクラブはキャビネットの組織と別の名称を使用して組織を構成しているところがほとんどだと思ひます。一関中央LCは今期からキャビネットと同じ名称で組織運営を始めたとの事でした。ですから例会ではGST(奉仕)の報告も委員長ではなく担当する各GST副委員長が報告する形で担当する多くの会員の発言があり活気のある例会でした。組織の見直しに着手してみたいかがでしょうか。

四つ目は「奉仕活動」についてです。紫波LCではペットボトルの蓋の回収の呼びかけ・万引き防止活動等、奉仕に対する着眼点を変えることにより新しいアクティビティのアイデアが湧き出ていると実感しました。

最後は「GMA」についてです。GMAとはグローバル・メンバーシップ・アプローチの略で次期からの国際協会の会員増強プログラムで、ZCがゾーンを担当します。5R1Zの引き継ぎ会で次期ZC予定者の佐々木菊三郎ライオンは「来期は新しい諮問委員会の運営を計画していると」と力強い挨拶をなされて次期ガバナー栗村安弘ライオンと共に会員増強してくれるものと力強く感じました。例会訪問・周年式典で感心した事はまだまだありますが、以上の報告をもって退任の挨拶とさせていただきます。一年間のご協力誠にありがとうございました。



ライオンズクラブ国際協会332-B地区

退任のご挨拶

キャビネット幹事 L 鈴木 義則(水沢中央 LC)

早いものでキャビネット幹事を拝命してから1年が過ぎようとしています。今年度のライオンいわて初刊7・8月号の就任挨拶を読み返しておりました。だいぶ硬い文章、緊張と意欲で心身が硬直していたのでしよう、独り笑いごちろのでした。

コロナ禍に翻弄された1年間でしたがアグレッシブかつストイックな村上ガバナーに引っ張られ、コーディネーター、委員長、ZCをはじめとするキャビネット役員の皆様に多大なるご協力をいただきおかげさまで楽しく過ごすことができました。誌面をお借りし改めて衷心より感謝申し上げます。

私がクラブ会長を務めた2018年、ガバナー擁立の案件が降ってわいたような突然の出来事。

ローテーションの確認のためZCとゾーン会長を招集し話し合いが持たれるも順位1,2番目クラブから候補者なしとの回答。それを受け順位3番目の当クラブへの急転直下要請がありました。

記録によると水沢中央LCは39年前山下知躬^{ともみ}ガバナーを輩出しておりますが当時を知るLはわずか2名、困惑の中理事会を数回招集するも重鎮からの「受けるべし」との意見が多く、反面肝心な候補者が出てきません。

いつまでも平行線を辿る一途、致し方なく当案件は座長(会長)預かりとすることで決着。預かりはしたものの依然候補者が名乗りを上げず毎日モノクロームの日々が続きました。(笑)それを見かねてか、ある日突然L.村上孝が事務所を訪ねて来られ「大丈夫だ、俺やっから」とだけ言い残して帰られました、村上ガバナー誕生の瞬間でした。一

瞬これは夢だろうとさえ思いながらも安堵とドツと疲れが(笑)

そして数ヶ月が過ぎたある日、やれやれと思ったのも束の間、これもまさかのキャビネット幹事指名、経緯を省みるとお断りすることもできずキャビネット幹事の業務すら把握しないまま承諾してしまいました。(世の中何が起きるかわかりませんね。)

たかだかライオン歴10年の私ですから次期三役・事務局員セミナー、第1回ZC会議、キャビネット会議は五里霧中さまよい続け、第2回キャビネット会議の資料を作成するあたりから少し落ち着きました。

それからいくつかの事業がスムーズに行われましたが、正直自衛隊食配布は区内を間違いなく混乱させるだろうと思いつつも実施されました。案の定混乱、ですがZC、クラブ会長皆様の献身的な取り計らいによりほぼ全クラブに賛同いただき受益者からも多くの感謝の声が寄せられました。可能であれば今後もキャビネット主導で継続して頂きたい事業のひとつであります。

特にも思い出に残るのはその構想から舌を巻いた復興支援三陸鉄道国際平和ポスターラッピング列車事業(盛岡中津川LC/地区GSTコーディネーターL.西本有伺、会長L.嶋野衛)です。

経費捻出方法も斬新であり今後のクラブ事業に好影響を与えることは申し上げるまでもありません。

出発式当日の招待された家族のあの笑顔とラッピング列車の出発シーンはずっと忘れることはないでしょう。

年次大会は私の差配のマズさから準備

が遅れホストクラブの皆様へご迷惑をおかけしてしまいました。

それにも関わらず少々手前味噌ですが細かい混乱はあったもののすべて順調に開催することができました。

とりわけ当日演出と撮影を手がけられた年次大会副実行委員長L.藤栄雄(水沢中央LC)八面六臂の活躍は目を見張るばかりでありました。(藤さん、大会前日寝てなかったでしょう、おかげさまでした、皆感謝しています。ありがとうございました。)

祝賀会で村上ガバナーの断髪式をして差し上げられなかったのがただただ残念…。(笑)

また当時の大会資料のご提供、多大なるご尽力いただいた2018-19キャビネット幹事L.館澤繁信(盛岡南LC)へ心より感謝申し

上げます。(館澤さん、マジ助かったであまりがどがすたあ)

相変わらずの長く拙いご挨拶文となつてしまいましたがキャビネット幹事を拝命し地区名誉顧問はじめたくさんのLとお目にかかれたことはこの上ない私の財産となりました。

来年度からはまた一兵卒にもどり、初心を思い起こしライオン道を邁進して参りたいと思います。

結びに次年度栗村安弘ガバナーとキャビネット幹事L.榊原昌宏、同会計L.新沼学、ホストクラブの皆様のご活躍とご健勝をお祈りし退任のご挨拶と致します。

皆様1年間誠にありがとうございました。ほほ笑みつ別れむ、また会う日まで健やかに We Serve!



ライオンズクラブ国際協会332-B地区

キャビネット会計を終えて

キャビネット会計 L 佐藤 英耕(水沢中央 LC)

昨年2月の旅費規程作成に始まり、一年以上にわたるキャビネットの仕事の山場が終わりほっとしているところです。(会計は決算業務があり、次年度の年次大会での決算報告で終了となります)。

終えてみると短いような気もしますが、簡単な事務説明と「その年々で好きなようにやっていいんだから」との言葉で引き継ぎが終わってしまい、不安いっぱいスタートでした。

ライオンズ必携を見てもバホツとした説明だけで、具体的な事務処理の説明もなく、過去の書類があればいつものように仕事をしたらいいのか見当が付くのですが、書類の引き継ぎがないので分からず不安でした。

書類は、担当したキャビネット単位で保存しているので、過去の書類を見たい場合に

は、その当時のキャビネット三役の承認を得なければ見られないという説明でした。税理士という仕事柄、いろいろな組織を知っていますが、前任者の承認がなければ書類が見られない、という組織は聞いたことがありません。

このような状況を憂い、村上ガバナーとともに「経理規則」を作成して、第4回キャビネット会議で承認を得ることができました。この他にも長年の懸案事項であった、事務局員の処遇や源泉税の問題も改善しました。

このように、大胆に改善できたのは、村上ガバナーのこうだと思つたらやり通すという信念と英断のおかげと感謝しております。

後は、後任のキャビネット役員の皆様のご活躍をお祈りいたします。

ゾーン・チェアパーソン退任のご挨拶

1R1Z
L 川村 勇司
(盛岡中津川LC)

コロナ禍が2年目となる昨年7月に就任させて頂き、コロナの影響で大きく制約を受ける中、秋には、年末には、と収束し通常の戻ることを期待しつつ活動する1年となりました。

その様な状況で、7クラブへの訪問等、クラブの皆さんとコミュニケーションをとりながら活動すると言う本来の役割がなかなか出来ず残念でありましたが、地区ガバナー公式訪問及び四役懇談会に合わせ、諮問委員会を村上ガバナーに直接出席頂き開催し、重点目標についての考えや、東日本大震災復興支援合同アクティビティについてや各クラブとの意見交換等、ゾーン内での効率よく活発なクラブの連携を図ることも出来、3月にはその成果が実を結び、三陸鉄道平和ポスターラッピング車両の運行という大変素晴らしく意義ある合同アクティビティに繋げることが出来ました。

1年間、皆様にはご協力ご支援を賜りゾーン・チェアパーソンという役割を努める事が出来ました。心より感謝しております。ありがとうございました！

1R2Z
L 谷地 敏夫
(二戸LC)

昨年4月22日のゾーン・チェアパーソン予定者会議に於いて第一副地区ガバナーL.村上孝の次年度に臨むスローガンとガバナーテーマ、重点目標、更にテーマカラーの黄色に寄せる想いと一年間の意気込みを感じました。それと同時に責任感で身の引き締まる思いでした。

公式訪問に始まり、キャビネット会議、各

種会議を通じてキャビネットの考えている方向を知る事が出来ました。1R2Zの諮問委員会の冒頭でキャビネットの役員であると同時に1クラブのライオンなので忌憚なく意見を出して欲しいと伝え視線を同じにして会議を進めました。

次年度第二副地区ガバナーの件でキャビネットの方針をゾーンのクラブ訪問で意見交換をし、村上地区ガバナーと安倍副幹事に来二して頂きゾーン四役懇談会を開催し色々問題点について検討しました。

クラブ訪問例会を通じて各クラブの特徴、雰囲気、交流ができ大変有意義でした。それぞれが特徴あるアワードを受賞できました。

最後に村上孝地区ガバナー始めキャビネットの役員、地区名誉顧問、所属クラブの役員、ライオンに感謝し御礼申し上げます。

2R1Z
L 廣田 清実
(矢中LC)

2021年7月より2022年6月の1年間、2R1ZのZCを務めさせていただいたことに感謝するとともに、退任について挨拶させていただきます。

このコロナ蔓延の時期であり、諮問委員会も2回しか開催できず本当に残念であるとともに、何もできなかったと感じています。

その中でも、村上ガバナーを迎えて、懇親会はできなかったですが、多数のメンバーで開催できたことは良かったです。

この一年で感じたことは、同じ目標を持って行なっていることが2R1Z5クラブにおいても違う。私の印象では、岩手のライオンズクラブの行った、すずらん給食。そのことで食べれない子供たちに給食で食べることを提供にしたことに感銘しました。今回三沢基地よりの有償提供いただいた食品を、現

代社会においても、食べれない子供たちに、提供できることは大変良い事だと思いましたが、各クラブにおいては、反応が違ったこと、残ったものを提供するのかわけられたことなど、考え方の違いは理解していましたが残念な思いをしました。それでも今後も、子供の貧困をなくす一環として行動していきたい。

また、5月26日までかかりましたが、各クラブを訪問してメンバーの減少、高齢化になかなか対処できていない。メンバー減少でクラブ運営も大変である。今は、本当に耐える時で、運営費においても「入りを量りて、出づるを制す」を感じました。

最後になりますが、ロシアがウクライナを侵略したことにおいて悲惨な状況になっている今。平和を念頭に世界中にメンバーがいるライオンズクラブは、大変大切に誇りと信念をもち、活動していきたいを実感しております。

2R2Z
L 千田 和秋
(北上LC)



ZCの役割は『ガバナーの思い』と『クラブ会長の思い』をエンドリする事。又ゾーンが『ワンチーム』で活動出来るようにする事と解釈してやってきました。

しかし、今期も新型コロナ感染禍により従前の活動が出来なかった事が誠に残念でした。

以下、反省点を列記してみました。

【良かった事】

- 4クラブ共、復興支援活動が出来た事
- 非常食を困窮家庭等に支援出来た事
- ゾーン・ミーティングを数回開催する事で、クラブ間の意思疎通がとれた事
- ゾーン新会員オリエンテーション開催
- 4クラブ共、栄光のアワードを受賞

【残念だった事】

○2回のZ合同例会、Zゴルフ大会、CNの懇親会、少年剣道大会等が中止となり、Z内会員交流の機会が少なかった事

○新会員に『ライオンズとは』を伝えきれなかった事

○ガバナー諮問委員会で、十分な意見交換が出来なかった事

総括として、『普段の会員交流』『合同事業の理解』『クラブ会長間のコミュニケーション』『確実な引継ぎ』これらがライオンズ活動の重要ポイントと終る頃に悟りました。

当初『花よりも、花を咲かせる土となる』の思いで臨んだが、逆に『養分』を頂いた一年でした。又、満足もしております。皆様に感謝申し上げ、退任の挨拶と致します。

3R1Z
L 久慈 勝範
(水沢LC)



嘘のささやきから
始まった ZC

長引くコロナ禍により、次年度村上ガバナーの時世もほぼ休眠状態だから安心安全だと、先輩ライオンから大阪船場吉兆のささやき女将のごとく、ささやかれたことが私の勘違いのはじまりとなりました。

誤算1 ガバナー輩出ゾーンのZCは何かと忙しい。

ZCの職務は簡単に理解していたつもりでしたが、圧倒的に経験不足でキャビネットに迷惑をお掛けすることが度々でした。また、おひざ元のZCは何かと会合等でホスト側としてお役が廻ってくる事が多く戸惑いの連続で1年が過ぎ去ろうとしています。

今となってはコロナ禍のなか、前年度のZCから引き継ぎを省略しさぼってしまったことを大いに後悔しています。

誤算2 村上ガバナーは猪突猛進、走り出したら前しか見ない。

自衛隊非常食の給食を食べられない子

ども達への支援やSON岩手県南ブランチの立ち上げ支援など、常人では実現しえなかったACTに向かって全速力でひとり走り出したガバナーの背中を追うことに汲々としてきました。

両ACTも継続的に支援していくことになるはずなので、次期に反省を込めてしっかり引き継ぎます。

誤算3 ZCは名誉職(あて職)に非ず、です。

ZCとしての最大の精神的な負担は、クラブ例会訪問であります。各クラブの圧倒的な威厳を誇る古参会員の衆目に耐えることで、精神的にひとまわり大きくなることを実感します。別の言い方をすれば「ずうずうしくなる」という効用を実感できます。還暦を過ぎたライオンズ23年生がようやく成人したような感覚です。頭痛薬と胃腸薬からようやく開放されそうです。

まとめ

「嘘のささやき」から始まったZCの漂流も、実は嘘を嘘と思わず突き進んで行けば、思いがけず新天地を発見するかも知れず、人生を楽しく生きる「コツ」がそこに存在することが判りました。

私を鍛えてくれた村上キャビネットに感謝感謝です。

3R2Z
L 千葉 廣光
(平泉LC)



7月1日ゾーン・チェアパーソン拝命してあっという間の一年でした。このコロナ禍、昨年以上のACTができた事をガバナーはじめキャビネット役員、各クラブのライオンに感謝申し上げます。

8月5日 村上ガバナーを迎え、ガバナー公式訪問が開催されました。懇親会では、盛大に飲食を伴う(コロナ感染症対策をして)懇親会を実施できました。ゾーン内の

ACTも各クラブ三役を始めとするライオンの協力のもと、ほぼ予定通り実施でき感謝申し上げます。

ゾーン内ACTでは、会員の健康とコロナ禍での活動をテーマに実施、諮問委員会やキャビネット主導のACT、自衛隊向け食糧の有効活用への取り組み、平和ポスターの参加と三鉄ラッピング列車の運行、沿岸クラブへの支援活動、ヘアドネーションなど昨年以上のACTができました。クラブ訪問では、各クラブがコロナ禍での例会の為、例年より遅い、11月から12月になってしまい各クラブの状況の把握に時間がかかってしまいました。そうした中でも自衛隊向け食糧ACTでは、ゾーン内全クラブの参加協力を得て一関市、平泉町各社協へ提供ができて、各社協の会長より感謝の言葉をいただきました。ゾーン内各クラブも年次大会においてクラブ優秀賞金賞を始めとするキャビネットよりその評価をいただきました。今後も会員増強などの課題を考えながらライオンズ活動を進めていきます。ACTに関しては、いろいろ見直す点も多いと感じましたが、今後もACTの目的、意義を共有し、ライオンズ活動の一助になりたいと考えております。

この一年、村上ガバナーのもと、キャビネットでゾーン・チェアパーソンの活動ができました。ZCの活動ができたのは、平泉ライオンズクラブを始めとするゾーン内各クラブのご協力とご指導によるものです。感謝申し上げます。ありがとうございました。

4R1Z
L 佐藤 徳幸
(大東岩手LC)



ちょうど1年前、コロナウイルス終息もまだ見えない中、年度がスタートしました。

始めは顔合わせの意味もあり対面で行

11ページへつづく➤



ライオンズクラブ国際協会 332-B地区
第68回 年次大会
2022年5月15日(日)
於：奥州市文化会館Zホール 大ホール



祝賀会

於：プラザイン水沢



記念撮影では村上ガバナーと及川年次大会委員長が全テーブルを精力的に回りました



こども獅子踊りでお出迎え



水沢太鼓も祝賀会に華を添えてくれました



式辞をのべる村上孝ガバナー



及川委員長の歓迎の挨拶



ガバナー・ガバナーエレクト・第一、第二副地区ガバナーが勢揃い



感激のガバナーキー引継ぎ



金・銀・銅の表彰台がひととき印象的だったアワード贈呈

ガバナー夫妻にサプライズプレゼント



村上孝ガバナーには、記念のオリジナルバナーを、そして今年結婚40周年を迎えるガバナー夫妻には40本の赤いバラをプレゼントいたしました



黙唱ながらも迫力のロア…!

われた会議も、9月2日の第2回GAT会議からZoomによるweb会議も行われました。慣れない状況下で、最初は声が聞こえているか、画像が届いているかの確認をしながら進行していった事を思い出します。

そのような中、ゾーン内のクラブ訪問も日程調整をしながら11月までかかってようやく終了しました。また、10月行ったゾーン内ゴルフ大会も会員同士の交流ができ、やってよかったと実感しています。

1年を振り返るとゾーン内合同アクティビティとして「郷土芸能伝承活動支援」や「非常食利用支援」なども無事行う事が出来ましたし「東日本大震災復興支援ACT」三陸鉄道ラッピング列車もライオンズの活動PRと復興の願いを継続して伝えることが出来、とても良かったと思います。4回の諮問委員会は各クラブの状況に考慮し全てお弁当持ち帰りで行いましたが、5月の年次大会やゾーン内クラブの周年事業も行われ、徐々に通常に戻りつつあります。今年度は出来ませんでした。今後は他ゾーンとの交流の機会が増えてくる事を願いたいと思います。

最後に、村上ガバナーをはじめご指導いただいた地区役員の方々、そして各種行事にご協力いただいた会員や地区の皆様方に感謝申し上げます。退任のあいさつといたします。1年間本当にありがとうございました。

4R2Z
L 金野 秀
(陸前高田LC)



昨年7月にゾーン・チェアパーソンに就任し、間もなく一年が過ぎようとしておりますが本当にあつという間の一年でありました。ゾーン・チェアパーソンという職務を何も分からず、キャビネットの皆様やZC経験者の皆様からのお力添えを頂きながら何とか一

年間やってこられました。本当にありがとうございました。

新型コロナウイルスもまだまだ衰えることはなく、今年度もいろんな行事や活動が制限される形になるだろうかと危惧されたのですが、村上地区ガバナーの積極的な行動力により、私も悩むことなくZCとしての活動を行うことが出来たのではないかと感じております。

ガバナー公式訪問が先ず初めのZCとしての仕事になった訳ですが、公式訪問に先立ち、陸前高田市竹駒町に建立されております東日本大震災「鎮魂の碑」に参拝を頂き、10年を経過した今にも拘わらず、心のこもった献花をして頂いたことに本当に感激した次第でありました。

この公式訪問をスタートとして、第1回諮問委員会から第3回諮問委員会まで何とか無事に務めることが出来ましたし、村上地区ガバナーの重点目標の一つ、東日本大震災復興支援事業の一環でもあります。内陸部と沿岸部との合同アクティビティでは、4R2Zからのさまざまな提案を取り上げていただき、食品購入のオンライン説明会や子ども食堂・フードバンクへの支援など、本当に感謝しております。

この合同アクティビティの極めつけは、1R1Z提案の「三陸鉄道～私たちはみんなつながっている～列車運行」ではなかったかと思えます。私もこのラッピング列車の出発式に宮古駅まで行ってお手伝いをさせていただきましたが、立派に仕上がった平和ポスターのラッピングを見て驚いてしまいました。子供達や保護者の皆様も駆けつけての出発式でしたが本当に感激致しました。この計画や準備を進めてまいりました皆様に敬意を表したいと思います。

まだ第4回のZC会議・CAB会議、そして第4回諮問委員会が残っておりますが、最後の最後まで気を緩めることなく、コロナ

対策を十分に施しながら務めてまいりたいと思います。

この一年間村上地区ガバナーはじめ、キャビネットの皆様やゾーン内の皆様に多大なるご協力やご助言を頂いたことに感謝を申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

5R1Z
L 五十嵐 寿恵
(陸中宮古LC)



ZCの大役を受けてから早一年が過ぎようとしています。今期はコロナ禍という事もあり簡単に考えていました。

7月に第1回の諮問委員会と同時にガバナー訪問があり新入会員にバッジをつけて頂き感動したのを覚えています。5R1Zは弱小クラブが多いので、各クラブに合同で入会式をする事を提案し、10月に岩泉でガバナー始め、北上のメンバー同席のうえ、開催する事が出来ました。その後、CNが中止となり、各クラブの例会さえも中止せざるしかありませんでした。その為、クラブ訪問も出来ず唯一諮問委員会だけは続けその場でクラブ状況を聞く事でした。これも1Zのメンバーのおかげと思っています。

年の瀬が近づいた頃、地区復興支援ACT実行委員会から平和ポスター三鉄プリント列車の話があり、それから3月13日の出発式に向け、西本L、嶋野Lのご指導の元、プリント列車一色の状態となり無事出発式を迎える事が出来ました。一息つく間もなくその後は内陸のクラブからの支援物資がどんどん届き、社協さんに足を運ぶ事が多くなり並行してCNも実施される様になりました。

上半期はのんびりと、下半期は活動的だった様に思いますが、これもガバナー始めキャビネット事務局、実行委員会の方々の

ご指導と共に5R1Zのメンバーの協力のお陰と思っています。一年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

5R2Z
L 阿部 吉衛
(陸中山田LC)



昨年の7月に5R2ZのZCに就任して以来、早いもので1年が経過しようとしております。村上孝ガバナーはじめキャビネット役員の皆様、そしてゾーン内クラブの皆様に支えられながらの1年でした。なかなか思うような活動ができず皆様には大変ご迷惑をおかけしました。また村上孝ガバナー公式訪問の際には、私は公務により欠席のため、5R1Zのゾーン・チェアパーソンL.五十嵐寿恵に進行役を依頼したところ快く引き受けていただきありがとうございました。また、ゾーン内各クラブ四役と全ての会員の皆様にも御理解、御協力をいただきありがとうございました。

私はZCを就任してからいろいろと学ぶことが出来ました。

東日本大震災から11年目になりますが、県内外の各クラブから物資など数多く支援して頂き、心より深く感謝を申し上げます。ZC会議、キャビネット会議への参加、各ゾーンの方々との交流など、私自身本当に勉強になりました。この1年間、会員の皆様には大変お世話になり感謝申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。



ライオンズの誓い

われわれは知性を高め
友愛と相互理解の精神を養い
平和と自由を守り
社会奉仕に精進する

332-B地区
GLTコーディネーター

L 鈴木 雅彦

(一関中央LC)



今年一年、グローバルアクションチームのGLTコーディネーターとして、活動させていただきました。多くの学びと多くのライオンの協力を頂いた事を、最初に御礼申し上げます。長年の課題、会員増強を行うためにGATと言う仕組みが国際協会から示されました。その活動目的は各コーディネーターが協力し、有能なリーダーの育成、会員の増強、ならびに地区による人道奉仕の拡大のための計画を実施する事でした。332-Bで考えた時何が不足しているのか、GAT最初の会議で、村上DGを中心に議論しました。LCの活動は楽しいか？LCの活動が地域に貢献できているか？LCの活動目的はなに？GLT(指導力)としては、魅力あるLC活動を示し会員増強する事をテーマに考えました。うっかりするとマンネリ化、慢性化したクラブ運営をもう一度見直したいと考えました。それには各クラブでのリーダーの育成です。そこで次世代リーダーシップ委員会を立ち上げる事を提案し、ZCの皆さんに協力頂き委員会メンバーを募らせて頂きました。コロナ禍なかなか対面での活動が出来ない中、急遽委員長をお願いしたL.松坂(江刺岩手LC)を中心に、新入会員セミナーテキスト作成、公認ガイディングライオン研修実施、2回の複合の次世代リーダー研修参加と多くの活動を実施して頂きました。またMyLionアカウントから国際協会Learnサイトを使っての学習にも、挑戦をして頂きました。ライオンズクラブの活動の面白さや、活動のルールなど最新の情報にみんなと一緒に触れる事ができ、会員増強のために魅力あるクラブ運営について学びました。まだまだ未完成ですが、多くの委員会メンバーから次年度も一緒に活動して頂けると

表明頂いていますので、さらに活発な委員会活動が行われ次世代のリーダーが誕生する事を、コーディネーターとしてお手伝いさせて頂くつもりです。

あっという間の一年でした。ありがとうございました。

332-B地区
GSTコーディネーター

L 西本 有伺

(盛岡中津川LC)



村上ガバナーのもと、地区GSTコーディネーターを務めさせていただき、各クラブ会長はじめ会員の皆様のご協力をいただき、今期を全うすることが出来ましたこと、心から感謝申し上げます。

GSTの大きな取り組みであるMyLionアカウントの取得、そしてMyLionでのACT報告につきましては100%を目指し取組んでまいりました。各クラブや会員の皆様には徐々に浸透してきており、目標達成もそう遠くないものと確信します。今後一層のご協力をお願いいたします。

今期ガバナー重点目標の東日本大震災復興支援合同アクティビティ 『三陸鉄道～私たちはみんなつながっている～列車運行』につきましては、GSTが関わる地区事業として、LCIFの地区シェアリング交付金制度を活用し実現した事業でありました。平和ポスターコンテスト参加作品を三陸鉄道車両にラッピングし被災地を走る。復興支援と青少年の健全育成、そして平和を願うこの列車は、来年3月12日まで運行されます。この事業につきましては、6月16日兵庫県伊丹市に於いて開催される「第2回全日本GSTフォーラム」で332複合地区を代表し盛岡中津川LC嶋野会長が活動報告を行うことになっております。Lion誌でも取り上げられ、全国のライオンの皆様が三陸沿岸を訪れることを期待いたします。

これからも皆で知恵を絞り、地域に必要なとされる有意義な奉仕活動が繋がっていくことを願います。この一年、皆様のご理解ご協力、本当にありがとうございました。

スペシャルティクラブ
FWTコーディネーター

L 佐藤 有里恵
(水沢中央LC)



今期一年、村上ガバナー、キャビネット役員の皆様、ゾーン・チェアパーソンの皆様、そして各ライオンズクラブの皆様には、FWT事業に多大なるご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました。

FWTセミナーではコロナ禍ではありましたが、多くのクラブの皆様のご参加、Zoomでのご参加を頂き誠にありがとうございました。

今期FWT事業の活動報告ですが、【ヘアドネーション】2021年7月～2022年5月まで

で、10クラブ23名のヘアドネーションがありました。

【タンスに眠る外資の活用】4クラブ総額20,357円の換金総額になりました。献金額は小児がん患者支援の為、「公益財団法人がんの子どもを守る会」に送金致しました。

【こどものみらい古本募金】3クラブ14,891円の募金金額となりました。ご連絡ですが、「子供の未来応援国民運動」ポスターが変更になり、以前のポスターは使用できなくなりました。新しいポスターはキャビネット事務局にありますので、問い合わせください。

各クラブの皆様には、多くのご協力頂き誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

コロナ禍でのFWT活動でしたが、皆様方に支えられての一年でした。来期においても引き続きFWT事業にご支援ご協力宜しくお願い致します。

一年間ありがとうございました。

子供達の笑顔を取り戻すヘアドネーション普及活動

和賀ライオンズクラブ 会長 **L 照井 渉**



今年度のアクティビティとして、ヘアドネーションをテーマにした児童書「31センチの約束」を、北上市教育委員会を通して市内小中学校6校と、専修大学附属北上高等学校へ寄贈いたしました。これは、小児がん等の治療により頭髪を失った子供達の医療用ウィッグを製作するために必要な髪の毛を寄付するヘアドネーションへの理解と普及を目的にした活動で、当クラブのフロンティア支部と合同で実施いたしました。

この児童書はかわいいイラストや実際にヘアドネーションをされた小学生の手記も交えた内容で、小学生にもわかりやすい構成になっているのが特徴です。

一つのウィッグを製作するためには約20～30人分の31cm以上の髪が必要で、全国にはそのウィッグを待ちながら病気と闘っている子供達が数多くいらっしゃいます。

この本の冒頭には「友だちが苦しんでいるとき、あなたならどうしますか?」と問いかけてくる一文があります。

私達は一人でも多くの児童生徒にこの本を読むことで理解を深めてもらいたい、そしてあなたの想いが必ずどこかで誰かの「笑顔」を取り戻すお手伝いになっていることを知って欲しいと願っています。

3月のアクティビティ

1R1Z	
盛岡LC	14日 震災復興合同ACT 必要な物を必要としている方に届けるACT
	22日 NPO法人こどものみらいプロジェクトゆめドリ支援
	22日 盛岡市日影門緑地公園「英文併記案内標識」の張替
盛岡不来方LC	30日 こどものみらい古本募金
	11日 みちのくこども療育センター「不来方ライオンズ文庫」に図書寄贈
	13日 東日本大震災復興支援合同ACT 平和ポスターラッピング列車出発式
	14日 平和ポスターコンテスト表彰式
盛岡中津川LC	22日 LCIF\$100献金
	～15日 ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
	16日 5R1Z子ども食堂へ支援金拠出
盛岡親武LC	24日 LCIF献金 ウクライナ支援
	13日 こども食堂
	14日 LCIF\$1000献金
	14日 東日本大震災復興支援ACT(その2)
盛岡南LC	24日 ひかりの箱募金
	4日 ひかりの箱募金
	7日 こども食堂支援
滝沢LC	13日 献血推進活動
	13日 東日本大震災復興支援合同ACT 平和ポスターラッピング列車出発式
	24日 使用済み切手 583枚送付
玉山姫神LC	3日 ヘアドネーション
	13日 東日本大震災復興支援 義援金送付
二戸LC	17日 東日本大震災復興支援合同ACT 南部せんべい食糧支援
	23日 ひかりの箱募金
	6,7日 西根LC 復興支援遠征ゴルフコンペ
西根LC	9日 ヘアドネーション
	9日 東日本大震災復興支援 お米支援
	24日 LCIF献金 ウクライナ支援
安代LC	11日 東日本大震災復興支援合同ACT 煎餅送付
	23日 ひかりの箱募金
	25日 LCIF\$1000献金 LCIF\$20献金
	25日 LCIF\$10献金 ウクライナ支援
2R1Z	
花巻LC	9日 東日本大震災復興支援合同ACT 必要な物を必要の人に届けるACT お米送付
	17日 ひかりの箱募金
	25日 使用済み切手 2000枚送付
石鳥谷LC	25日 LCIF\$20献金
	25日 東日本大震災復興支援合同ACT 支援物資送付
花巻東LC	16日 東日本大震災復興支援合同ACT 支援物資送付
	23日 ひかりの箱募金
矢巾LC	2日 矢幅駅周辺の清掃
	2日 東日本大震災復興支援合同ACT 食品・日用品送付
	16日 矢巾中学校ハンドボール部に寄付
	18日 すくすくネットワーク巡回指導
2R2Z	
北上LC	2月 資源回収リサイクル
	13日 東日本大震災復興支援合同ACT 支援金、支援物資送付
	24日 献血推進活動
	28日 LCIF\$1000献金 3件、LCIF献金 ウクライナ支援
	29日 ひかりの箱募金
和賀LC	29日 使用済み切手 30,000枚と図書カード送付
	8,29日 資源回収活動
	9日 資源回収活動への交付金(事業資金獲得)
	13日 東日本大震災復興支援合同ACT 大槌町子ども食堂へ支援金、支援物資贈呈
	17日 献血推進活動
	17日 アイバンク登録
	17日 ひかりの箱募金
	28日 LCIF献金 ウクライナ支援
29日 使用済み切手 6158枚送付	
北上国見LC	13日 東日本大震災復興支援 必要な物を必要としている方に届けるACT
	15日 ひかりの箱募金
江釣子LC	9日 集団資源回収事業補助金 (事業資金獲得)
	10日 資源回収
	12日 子ども食堂
	13日 東日本大震災復興支援合同ACT 大槌町「月明かりの会」へ寄付
	13日 献血推進活動
24日 FWT こどもの未来古本募金	

3R1Z	
水沢LC	6日 献血推進活動
	10日 東日本大震災復興支援 必要な物を必要としている方に届けるACT
江刺岩手LC	—
前沢LC	15日 前沢小学校 6年間無欠席皆勤賞授与
	20日 献血推進活動
水沢中央LC	11月11日 薬物乱用防止講演会
	2月11日 ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
	14,17,24日 LCIF\$1000献金 2件、LCIF\$20献金
	14日 東日本大震災復興支援 必要な物を必要としている方に届けるACT
	17日 スカウト協議会助成
金ヶ崎LC	28日 使用済み切手 12242枚送付
	8日 こどものみらい古本募金
	10,11日 小学校6年無欠席表彰
	28日 東日本大震災復興支援 必要な物を必要としている方に届けるACT
胆沢岩手LC	29日 ひかりの箱募金
	29日 使用済み切手 2185枚送付
	3日 直接献血
	7日 子ども食堂バンクに寄付
	17日 奥州市胆沢内小中学校優良児童表彰
21日 ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト展示会	
3R2Z	
一関LC	24日 ひかりの箱募金
	16日 東日本大震災復興支援ACT 食糧支援
平泉LC	25日 献血推進活動
	22日 新入学児童ヘランドセルカバー贈呈
花泉LC	17日 スペシャルオリンピックス岩手支援
	24日 LCIF\$1000献金 9名 LCIF献金
一関中央LC	27日 献血推進活動
	31日 ヘアドネーション
一関殿美溪LC	—
	—
4R1Z	
千厩LC	17日 献血推進活動
	20日 東日本大震災復興支援 必要な物を必要としている方に届けるACT
	22日 新入学児童ヘランドセルカバー贈呈
大東岩手LC	22日 新入学児童にランドセルカバー贈呈
	24日 ひかりの箱募金
東山LC	9日 必要な物を必要な方に届けるアクティビティ
	3日 町内こども園にひなあられプレゼント
藤沢岩手LC	14日 町内小中学校PTAに活動費援助
	—
川崎岩手LC	—
	18日 室根小学校新入生ランドセルカバー贈呈
	18日 室根町内保育園・こども園へ体温計、マスク贈呈
室根LC	20日 室根東・西小学校閉校式
	—
4R2Z	
大船渡LC	22日 ひかりの箱募金
	24日 大船渡市社協と大洋学園へ食品寄贈
	29日 碓石パーキング椿公園に「椿高木」植樹
	31日 声の図書館点検と整備
陸前高田LC	6日 愛知県安代LC七ヶ山車視察協力
	11日 鎮魂の碑 清掃・献花
	13日 東日本大震災復興支援ACT 宮古駅出発式参加
住田LC	14日 直接献血1名
	1日 世田米・有住保育園 ひな祭り支援
大船渡五葉LC	—
5R1Z	
宮古岩手LC	—
	2月8日 久慈地区中体連に優勝旗、優勝杯を寄贈
	2月22日 フードバンク支援
久慈LC	5日 東日本大震災復興支援 合同アクティビティ
	23,24日 スポーツ・文化に優秀な成績者を表彰
陸中宮古LC	9日 陸中宮古LC第30回スポーツ文化振興基金表彰
	13日 こども食堂に白米1400食提供
	15日 LCIF\$100献金
田野畑LC	24日 子ども食堂弁当作り協力
	—
岩泉龍泉洞LC	—
5R2Z	
釜石LC	9,13日 ひかりの箱募金
	11日 鎮魂の碑 清掃・花壇整備
	11日 東日本大震災犠牲者追悼式 2か所
遠野LC	23日 使用済み切手 1000枚送付
	6日 RENAコンサート支援
釜石リアスLC	9日 ひかりの箱募金
	11日 東日本大震災犠牲者追悼式
	11日 大平墓地公園LC犠牲者慰霊碑 清掃・参拝
大槌LC	—
陸中山田LC	4日 ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト 表彰式
レオクラブ	
盛岡	—
石鳥谷	—
北上	—
一関二高	—
釜石	—

4月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡LC	12日	LCIF献金 ウクライナ支援
	22日	国際地球デー 清掃・植樹
盛岡不來方LC	17日	子ども食堂 弁当作成販売協力
	22日	国際地球デー 高松公園 植樹会
盛岡中津川LC	22日	国際地球デー 高松公園 水辺の清掃
	22日	国際地球デー 雫石川園地清掃活動
盛岡舘武LC	17日	子ども食堂
	20日	ヘッドネーション
盛岡南LC	22日	国際地球デー 諸葛川河川敷クリーン作戦
	21日	LCIF\$10献金 ウクライナ支援
滝沢LC	22日	不織布マスク2400枚寄贈
	21日	国際地球デー 清掃活動
玉山姫神LC	7日	LCIF献金 ウクライナ支援
	7日	子ども食堂へ支援金
	22日	国際地球デー 大橋川河川敷清掃活動
1R2Z		
二戸LC	22日	国際地球デー 清掃奉仕
西根LC	21日	献血推進活動
	22日	国際地球デー 松川川河川敷クリーン作戦
安代LC	29日	桜松公園内清掃活動
2R1Z		
花巻LC	22日	国際地球デー 豊沢川河川敷清掃
紫波LC	5日	老人ホーム タオル寄贈
	20日	LCIF献金 ウクライナ支援
	22日	国際地球デー 北上川河川清掃
石鳥谷LC	24日	ペットボトルキャップ回収・寄附
	22日	国際地球デー ライオンズ庭園周辺清掃
花巻東LC	22日	国際地球デー ライオンズの森、池周辺清掃
	30日	レディース委員会手芸品販売(事業資金獲得)
矢巾LC	16日	国際地球デー 北上川河川の清掃
2R2Z		
北上LC	3月	資源回収リサイクル
	10日	展勝地あじさい周りのごみ除去作業
	11日	台湾屏東市獅子會54周年記念共同ACT
	22日	国際地球デー 河川敷クリーン作戦
	26日	LCIF献金 ウクライナ支援
和賀LC	10日	ゾーン内合同ACT あじさい周りの清掃作業
	22日	国際地球デー 河川敷ゴミ拾い
北上国見LC	10日	ゾーン内合同ACT あじさい周りのごみ除去作業
	22日	国際地球デー わが川ふれあい公園 一斉清掃
	22,24,27日	献血推進活動
江釣子LC	8日	LCIF献金 ウクライナ支援
	10日	展勝地アジサイ周辺ごみ除去作業
	10日	献血推進活動
	22日	国際地球デー 和賀川グリーンパーク河川敷清掃
3R1Z		
水沢LC	3月15日	「後藤新平像」台座修復
	11日	国際地球デー 桜の苗木植樹
	13日	献血推進活動
江刺岩手LC	7日	岩谷堂総合運動公園 サクラ植樹
	22日	国際地球デー 河川敷クリーン作戦
前沢LC	21日	牛の博物館に桜植樹
	24日	献血推進活動
	25日	スペシャルオリンピックス日本・岩手県南ランチ支援
	25日	奥州市FM 児童作文紹介番組スポンサー
水沢中央LC	1日	ひかりの箱募金
	19日	ダンスに眠る外貨の活用
	19,22日	LCIF\$1000献金 2件
	22日	国際地球デー 河川敷クリーン作戦
金ヶ崎LC	19日	ポケットチェンジ
	22日	国際地球デー 河川敷の清掃活動
胆沢岩手LC	11日	春の交通安全運動 一斉街頭指導 14カ所
	22日	国際地球デー 蛸の手親水公園清掃活動

3R2Z		
一関LC	21日	国際地球デー 記念植樹桜のメンテナンスと清掃
	24日	献血推進活動
平泉LC	22日	国際地球デー 河川クリーン作戦
花泉LC	22日	国際地球デー 河川敷クリーン作戦
一関中央LC	24日	月一労力奉仕 清掃
一関巖美溪LC	7日	ヘッドネーション
	12日	一関市内幼稚園・保育園にキャラクタータオル寄贈
4R1Z		
千厩LC	11日	春の交通安全運動期間の交通安全活動
大東岩手LC	20日	小学校へ花の寄せ植え寄贈
	22日	国際地球デー 河川敷清掃
東山LC	3月30日	新入学児童に黄色い帽子とランドセルカバー寄贈
	11,12日	春の交通安全街頭活動
	22日	国際地球デー 河川敷ゴミ拾い
藤沢岩手LC	-	
川崎岩手LC	20日	川崎小学校へ図書寄贈
室根LC	16,17日	蟻塚公園 桜植樹
	23日	パイバスクリーン作戦
4R2Z		
大船渡LC	1日	せきれいの会助成金
	10日	基石パーキング椿公園にて草刈、清掃作業
	22日	国際地球デー 盛川河川敷清掃
	28日	声の図書館 点検と清掃
陸前高田LC	1日	ひかりの箱募金
住田LC	22日	国際地球デー 高田松原海岸清掃
大船渡五葉LC	12日	献血推進活動
	24日	国際地球デー 河川敷清掃作業
	26日	ひかりの箱募金
	26日	LCIF献金 ウクライナ支援
5R1Z		
宮古岩手LC	3日	保育事業所ククナの家 記念植樹
久慈LC	28日	国際地球デー ツツジ・サクラ植樹
	28日	三船十段胸像 清掃活動
陸中宮古LC	22日	東日本大震災復興支援 支援物資届ける
田野畑LC	22日	国際地球デー 机浜清掃活動
岩泉龍泉洞LC	21日	献血推進活動
5R2Z		
釜石LC	12,22日	植樹梅・桜の木 手入れ
	22日	国際地球デー 大渡り橋公園草刈り清掃
遠野LC	12,26日	障害者施設支援リサイクル品回収
	20日	LCIF献金 ウクライナ支援
	22日	国際地球デー 社会環境活動
	26日	梅園に追肥作業
釜石リアスLC	6日	RENA募金贈呈式代行
	22日	国際地球デー 河川敷清掃
	26日	使用済切手 1000枚送付
大槌LC	28日	LCIF献金 ウクライナ支援
陸中山田LC	19日	国際地球デー 清掃作業
	24日	国際地球デー 織笠川河川敷清掃奉仕活動
レオクラブ		
盛岡	-	
石鳥谷	-	
北上	22日	清掃活動
一関二高	27日	校内清掃
釜石	-	

5月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡LC	23日	緑の募金運動
	29日	第32回盛岡LC旗争奪リトルリーグ野球大会
盛岡不來方LC	22日	こども食堂 弁当販売協力
	30日	緑の募金へ拠出
盛岡中津川LC	—	
盛岡親武LC	4月11,25日	直接献血
	4月20日	ヘッドネーション
	22日	こども食堂
盛岡南LC	1日	盛岡南LC杯U-9アイスホッケー大会開催
	24日	緑の募金
滝沢LC	11日	ヘッドネーション
玉山姫神LC	17日	ライオンズ公園の整備事業
1R2Z		
二戸LC	30日	LCIF献金 ウクライナ支援
西根LC	9,10日	早朝例会 (豚汁作り)
	11日	献血推進活動
安代LC	—	
2R1Z		
花巻LC	23日	LCIF献金 ウクライナ支援
	25日	ひかりの箱募金
紫波LC	27日	使用済み切手 1225枚送付
石鳥谷LC	—	
花巻東LC	13日	使用済み切手 3000枚送付
矢巾LC	23日	使用済み切手 1100枚送付
	25日	矢幅駅周辺の清掃
2R2Z		
北上LC	4月	資源回収リサイクル
	22日	花壇整備
	27日	献血推進活動
和賀LC	1,2日	資源回収リサイクル
北上国見LC	8日	早朝清掃奉仕
	6,20日	献血推進活動
	31日	養護老人ホームへ寿司代寄贈
江釣子LC	8日	献血推進活動
	20日	LCIF献金 ウクライナ支援
	25日	カーブミラー清掃
	26日	資源回収
3R1Z		
水沢LC	3日	第35回水沢LC旗争奪水沢三中野球大会兼第38回全日本少年野球大会水沢予選
	17日	後藤新平顕彰会
江刺岩手LC	3日	献血推進活動
	24日	スペシャルオリンピックスへの寄付
前沢LC	11日	使用済み切手 992枚送付
	15日	献血推進活動
水沢中央LC	19日	LCIF\$1000献金
	24日	水沢公園時計塔・藤棚周辺の剪定、清掃
金ケ崎LC	17日	ヘッドネーション
	17日	金ケ崎町国際交流協会
	31日	観光協会総会
胆沢岩手LC	12日	奥州市胆沢図書館に図書資料寄贈
3R2Z		
一関LC	12日	児童養護施設藤の園へ奨学金寄贈
平泉LC	—	
花泉LC	10日	献血推進活動
一関中央LC	22日	月一努力奉仕
一関巖美溪LC	22日	献血推進活動

4R1Z		
千厩LC	4月30日	千厩LC55周年記念事業 千厩地区まちづくり協議会事業支援
大東岩手LC	20日	献血推進活動
東山LC	—	
藤沢岩手LC	20日	ヘッドネーション
	28日	町内3こども園でプランターに花植え
川崎岩手LC	22日	川崎保育園花壇整備
室根LC	21日	プランター配布事業
4R2Z		
大船渡LC	3月24,25日	LCIF\$1000献金 2件、LCIF\$100献金
	6,26日	ライオンズ農園 作業
	31日	声の図書館点検と整備
陸前高田LC	29日	高寿園園内草刈り作業
住田LC	18日	LCIF献金 ウクライナ支援
	25日	青少年健全育成支援(世田米・有住小学校)
大船渡五葉LC	4月24日	うみねこ子ども支援食堂
	29日	みどり町公園草刈り作業
5R1Z		
宮古岩手LC	20,21日	こども食堂(潮風キッチン)
久慈LC	30日	ひかりの箱募金
陸中宮古LC	21日	子ども食堂 昼食手伝い
田野畑LC	—	
岩泉龍泉洞LC	—	
5R2Z		
釜石LC	12日	東京桜田門LC45周年式典合同事業
遠野LC	24日	障害者施設リサイクル品の回収
釜石リアスLC	24日	使用済み切手 1000枚送付
大槌LC	23日	希望の灯のガス代(事業資金獲得)
陸中山田LC	—	
レオクラブ		
盛岡	—	
石鳥谷	—	
北上	27日	清掃活動
一関二高	11日	校舎内の消毒
釜石	—	

会 員 動 向

R	Z	クラブ名	月	会員名(新入/再入/転入)	種別
2	1	石鳥谷	3	似内 郊雄	正会員
			3	伊藤 志帆	正会員(家族会員)
	2	北上	3	小笠原木綿子	正会員(家族会員)
			3	金澤 俊明	正会員
			3	高橋 克周	正会員

R	Z	クラブ名	月	会員名(新入/再入/転入)	種別
2	1	花巻東	5	高橋 礼	正会員
			5	及川 寿之	正会員
	2	和賀	5	及川 良子	正会員(家族会員)
3	1	江刺岩手	5	及川 幸賢	正会員
5	2	釜石リアス	5	平野 嘉隆	正会員

5月末日現在の総会員数 1,963名

R	Z	クラブ名	月	会員名(新入/再入/転入)	種別
1	1	盛岡不來方	4	工藤 忠次	正会員
2	1	矢巾	4	工藤 絹子	賛助会員
			4	竹花 寛幸	正会員

LCIF\$1,000献金 2022年3月度

クラブ名	会員氏名	MJF回数
盛岡観武	齊藤 源太	1
安代	平 清史	1
北上	千田 和秋	3
北上	菅原 好昭	16
北上	中村 好雄	33
水沢中央	村上 孝	23
水沢中央	青木 宏	8
一関中央	蕎麦田 英治	13
一関中央	佐々木 弘	12
一関中央	芦萱 敬一	10
一関中央	金野 幸造	9
一関中央	鈴木 雅彦	9
一関中央	鈴木 勝則	5
一関中央	佐々木 徹也	3
一関中央	松倉 忠	3
一関中央	千葉 洋平(分割MJF)	1
大船渡	栗村 安弘	4
大船渡	榊原 昌宏	1

LCIF\$1,000献金 2022年4月度

クラブ名	会員氏名	MJF回数
水沢中央	村上 孝	24
水沢中央	菅原 智美	13

LCIF\$1,000献金 2022年5月度

クラブ名	会員氏名	MJF回数
水沢中央	村上 孝	25

Liberty, Intelligence,
Our Nation's Safety



自由を守り、知性を重んじ
われわれの国の安全をはかる

訃 報

釜石LC 家族会員

故 L.小田島 秀雄

享年83歳(2003年12月入会)
3月17日ご逝去

石鳥谷LC 家族会員

故 L.川村 勝子

享年84歳(2009年2月入会)
5月7日ご逝去

北上国見LC

故 L.高橋 義典

享年64歳(1991年11月入会)
4月2日ご逝去



陸前高田LC

故 L.菅野 征一郎

享年80歳(2002年11月入会)
5月11日ご逝去



花巻LC

故 L.石黒 晋治郎

享年85歳(1970年7月入会)
5月6日ご逝去



金ヶ崎LC

国際平和ポスター表彰会



大東岩手LC

ランドセルカバー寄贈



二戸LC

復興支援アクティビティ その2



花泉LC

ランドセルカバー寄贈



江釣子LC

子ども食堂にお菓子を寄付



盛岡不來方LC

第33回図書寄贈式



室根LC

室根山 山開き記念植樹



盛岡南LC

社会福祉協議会に不織布マスク寄贈



安代LC

清掃活動



江刺岩手LC

ヘアドネーション



陸前高田LC

高寿園の園内草刈り奉仕



水沢LC

第35回水沢LC旗争奪水沢三中野球大会

編集後記

ライオンいわての今年度最終号の編集作業もようやく目処がつき、本来であれば達成感に浸りたいところではありますが、何分にも反省点の方が圧倒的に多く、非力さを痛感しながらの5月・6月合併号の編集となりました。一年を通して数多くの情報を寄せて頂きましたが、それを充分にご紹介しきれなかった事が大きな心残りとなっております。

ご協力を頂いたすべてのライオンと、取材でお世話になった多くの方々、そして何より、村上孝ガバナーの優しさあふれる英断に心からの敬意と感謝を込めて、今年度最後の編集後記とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

ライオンいわて編集委員会

発行人：L.村上 孝(水沢中央LC)
 編集長：L.平澤真樹(水沢中央LC) 副編集長：L.石田博幸(前沢LC)
 編集委員：L.及川和人(水沢LC)、L.高橋 晋(江刺岩手LC)
 L.高橋美輝夫(金ヶ崎LC)、L.千田長(胆沢岩手LC)
 印刷：有限会社アドスタッフ
 編集事務局：〒023-0817 岩手県奥州市水沢東町4 水沢商工会館3F
 TEL・FAX 0197-25-2959
 E-mail : mclc3rlz@catv-mic.ne.jp

表紙の写真 郷土の先人たち vol.7 岩手の生んだ二人目の総理大臣 齋藤 實

安政 5年(1885) 10月27日水沢吉小路に誕生 幼名：富五郎
 明治 3年(1870) 胆沢県庁給仕
 立生館で漢学を勉強
 5年(1872) 上京
 6年(1873) 海軍兵学寮入学(のちの海軍兵学校)
 8年(1875) この頃「實」と改名
 12年(1879) 海軍兵学校卒業
 17年(1884) アメリカ留学(4年間) ヨーロッパ諸国視察
 25年(1892) 仁礼春子と結婚
 27年(1894) 日清戦争 侍従武官
 31年(1898) 海軍次官(7年2ヶ月)
 37年(1904) 日露戦争
 39年(1906) 海軍大臣(8年3ヶ月)

大正元年(1912) 海軍大将
 8年(1919) 朝鮮総督(約8年間)
 昭和 2年(1927) ジュネーブ海軍軍縮会議 日本首席全権委員
 4年(1929) 朝鮮総督再任
 7年(1932) 第30代内閣総理大臣
 10年(1935) 少年団日本連盟総長 12月 内大臣
 11年(1935) 二・二六事件で逝去
 奥州市水沢小山崎齋藤墓地に眠る

天皇は武官長に対し、自らが最も信頼する老臣を殺傷することは真綿にて我が首を絞めるに等しい行為である旨の御言葉を漏らされました。

また、御自ら暴徒鎮定に当たる御意志をしばしば示されました。
 (昭和天皇実録 昭和11年2月27日の記述より)



◀二・二六事件の際に弾丸が貫通した鏡